

必須項目チェックリスト（自然博）

項目	共通	チェック内容	チェック欄	備考欄
	個別			
資料の集収	共通	① 資料の収集方針、収集計画が策定されているか	○	使命による資料収集方針
		② 収集方針、収集計画に基づき資料収集が行われているか	○	収集点数 2,849
		③ 特色あるコレクションの形成に努めているか	○	埼玉県 naturally 自然史資料を中心としたコレクション
		④ 有形資料に限らず、映像資料や情報資料等も積極的に収集しているか	○	自然、生態情報の収集
		⑤ 収集した資料についての調査を実施し、調書を作成しているか	○	資料評価会議に提示
		⑥ 客観的な評価を経て購入・受け入れをしているか	○	資料評価会議で評価
		⑦ 資料台帳が整備されているか	○	電子化した13ファイル
		⑧ 収集資料を遅滞なく台帳に登録しているか	○	登録と同時
		⑨ 収集資料ラベルが整備されているか	○	標本化と同時
		⑩ 収集資料ラベルが遅滞なく添付されているか	○	標本化と同時
		⑪ 資料の基本データが遅滞なく作成・管理されているか	○	受入時作成
		⑫ 収集資料の殺虫処理・クリーニングが適切に行われているか	○	清掃・確認の適宜実施
	個別 (自然)	① 登録分野に基づいた標本化をしているか	○	分野ごとに作成
② 標本作製途中の資料の管理が適正に行われているか		○	個別に管理	
資料の保存管理	共通	① 収蔵・展示資料の保存管理に関する要項が整備されているか	○	収蔵資料管理要項の制定
		② 収蔵・展示資料の保存管理に関する要項が職員に周知され、それに基づいて資料の保存管理が実施されているか	○	管理要項は職員に配布
		③ IPMの考えに基づいた資料の保存管理について、最新情報の収集や研修が行われているか	○	情報の適宜収集
		④ 資料の収蔵環境は適正に確保されているか	○	スペースは十分ではないが、工夫して処理
		⑤ 資料の定期的な点検清掃作業が行われているか	○	点検・清掃は適宜実施
		⑥ 有害生物のモニタリングを実施し、その結果に基づき適切な対処をしているか	○	月1回トラップによる捕獲調査
		⑦ 資料の殺虫殺菌処理が適切に行われているか	○	忌避剤等による管理
		⑧ 温湿度の日常的な管理・記録化などが行われているか	○	データロガーにより記録
		⑨ 光量の管理が適切に行われているか	○	通常暗所での管理
		⑩ 資料の所在確認作業を定期的に行っているか	○	管理日誌の記入
		⑪ 資料の劣化状況を定期的に確認しているか	○	IPM時等で確認
		⑫ 資料の修復や保存処理等の措置を計画的かつ必要に応じて行っているか	○	適宜実施
		⑬ 借用資料・寄託資料の更新手続きは適正に行われているか	○	承諾書等の定期更新の実施

項目	共通	チェック内容	チェック欄	備考欄
	個別			
資料の保存管理	共通	⑭ 資料のデータベースが整備されるとともに、情報が適宜更新されているか	○	3分野13ファイル
		⑮ 収蔵庫の入退室管理簿が整備されるとともに、適正に管理されているか	○	管理要項により実施
		⑯ 収蔵資料の出納簿が整備されるとともに、適正に管理されているか	○	管理要項により実施
		⑰ 収蔵庫の鍵が適正に管理されているか	○	管理要項により実施
資料の活用	共通	① 収蔵資料の活用に関して規程・手続きを整備しているか	○	貸し出し基準の制定
		② 収蔵資料の活用に関する手続き等が公開されているか	○	Webで公開
		③ 収蔵資料を展示に活用しているか	○	活用点数 1,876
		④ 収蔵資料の館外貸し出しに適切に対応しているか	○	貸出点数 80
		⑤ 収蔵資料の特別利用(熟覧・撮影等)に適切に対応しているか	○	利用点数 89
		⑥ 二次資料(写真等)の特別利用(原板使用等)に適切に対応しているか	○	利用点数 23
		⑦ 資料のデータベースを公開しているか	○	GBIFによる公開(科博データベース)65, 350件
		⑧ 公開したデータベースの情報が適宜更新されているか	○	バグの修正
		⑨ 収蔵資料をホームページで公開しているか	○	当館web:ベスト10点, 他30点
		⑩ ホームページで公開している収蔵資料情報を適宜更新しているか	○	年3回更新
常設展示	共通	① 展示関連のサイン・パネル等がわかりやすいか	○	手作りでも対応
		② 展示室内に監視員や監視カメラ等を配置しているか	○	監視員2名
		③ 展示情報が適宜修正・更新されているか	○	手作りによる更新
		④ 展示設備等が適宜点検されているか	○	当番による巡回
		⑤ 展示ガイド等が作成されているか	○	「展示案内」新版
		⑥ 解説リーフレット等が作成されているか	○	7種
		⑦ 展示解説等が適宜実施されているか	○	ふれあいトーク16回
		⑧ 観覧者アンケートを実施し、満足度等を測定しているか	○	146/165、88.5%
		⑨ アンケート結果に基づいた展示改善を実施しているか	○	対応可能部分対応
		⑩ 県民に対し展示情報を適宜発信しているか	○	webやチラシの利用
学習支援事業	共通	① 事業情報が利用者に広く発信されているか	○	web、彩の国だよりなど
		② 多様な媒体による参加申し込みが方法が用意されているか	○	3方法: ハガキ、web、電子申請
		③ 多様な参加者を想定したプログラムが用意されているか	○	子ども向け、親子向け、中級者用など
		④ 参加者に対しボランティア等のサポート体制が整備されているか	○	体験ボランティアの配置

項目	共通	チェック内容	チェック欄	備考欄	
	個別				
学習支援事業	共通	⑤	事業実施にあたり参加者の安全が配慮されているか	○	事前下見、複数人による実施
		⑥	参加者を対象としたアンケートを実施し、満足度等を測定しているか	○	148/153、97%
		⑦	アンケート結果に基づいてプログラムの開発・改善がなされているか	○	内容の修正
		⑧	来館者用の図書・情報コーナーを設けているか	○	受付横に設置
		⑨	学芸員実習やインターンシップの学生を受け入れているか	○	学芸員実習 ⁸ 、インターンシップ ¹
県民との連携・協働	共通	①	ボランティア制度を導入しているか	○	受入要項
		②	ボランティアの活動に関する規程が整備され、適切に運用されているか	○	受入要項
		③	ボランティアの募集・認定の規程が整備され、適切に運用されているか	○	受入要項
		④	ボランティアの研修システムが確立され、適切に実施されているか	○	研修会の実施
		⑤	ボランティアの活動成果が公開されているか	○	展示や研究で一部公開
		⑥	友の会、NPO等が館事業に参加する機会を設けているか	○	友の会と共催事業
		⑦	地域社会で実施されるイベント等に館として積極的に関わっているか	○	4回：鉄道、JAF、長瀬フェスタ、長瀬観光協会
調査研究活動	共通	①	調査研究テーマを定めているか	○	14人、19テーマ
		②	調査研究のための予算措置等に努力しているか	○	補助金の申請、今年度2件獲得
		③	調査研究活動を遂行するために必要な専門研修に参加しているか	○	GBIF研修、科博研修など
		④	収集している資料に関連する専門分野についての調査研究に取り組んでいるか	○	自然史分野の研究
		⑤	資料の保存・管理、展示・教育普及、博物館経営等の博物館学分野での調査研究に取り組んでいるか	○	学校の利用状況調査など
		⑥	地域貢献の視点から、館の所在する周辺地域や地域資料についての調査研究に取り組んでいるか	○	地域資料の調査
		⑦	学芸員個々の専門分野についての調査研究に取り組んでいるか	○	調査研究調書
		⑧	他館や他機関との間で共同研究等を行っているか	○	横浜国大、埼玉・群馬教員など
		⑨	調査研究の経過や成果を、さまざまな媒体・方法（著作物、展示、講演、研究発表等）で公開しているか	○	研究発表会、研究報告書
		⑩	調査研究の成果を、社会貢献の視点から国、市町村、地域社会等にさまざまな形で還元しているか	○	各種委員、出前授業など
施設・アメニティー	共通	①	施設の維持・改善についての計画を策定しているか	○	改修部分等の確認の実施
		②	展示室、収蔵庫などで耐震対策を行っているか	○	収蔵資料の落下防止
		③	危機管理マニュアルを整備しているか	○	危機管理マニュアルの作成
		④	防災・救急訓練等を定期的実施しているか	○	年1回実施
		⑤	休憩コーナー、授乳コーナー、喫茶コーナー等を設置または状況により対応しているか	○	休憩場所はあり、他はその都度対応
		⑥	レンタル用の車椅子、ベビーカーは整備されているか	○	車いす2台、ベビーカー1台

項目	共通	チェック内容		チェック欄	備考欄
	個別				
施設・アメニティー	共通	⑦	バリアフリー化など、改善必要箇所の把握のため自己点検を行っているか	○	点検の実施
		⑧	一般駐車場と障害者用駐車場を区別しているか	○	障害者用2台
		⑨	手すり、点字ブロック、音声ガイダンスなどユニバーサルデザイン化への取り組みがなされているか	○	触れる剥製、手すり、点字ブロック
		⑩	利用情報や館内サインはわかりやすく表示されているか	○	手作り等でも対応
		⑪	館内サインの英文標記など国際化への対応はとられているか	○	入館のしおりと解説パンフ(2種、英文)
		⑫	利用実態に応じて開館時間を弾力的に運用しているか	○	夏休みは無休、5時まで開館
		⑬	便益施設として利用者数に見合った施設・設備が確保または状況に応じて対応しているか	×	大型バス駐車場なし、トイレ不足
施設の利活	共通	①	施設利用のための要項、マニュアルが策定されているか	○	要項の制定
		②	施設利用のための情報が公開されているか	○	webで公開。費用、申込方法など
		③	施設を一般の利用に提供しているか	○	22件
		④	施設を学校団体等の利用に提供しているか	○	52件
		⑤	施設が地域の賑わい創造や活性化に活用されているか	○	長瀬町観光協会との連携(ミシュラン)
		⑥	入館料割引、スタンプラリーなど、他施設・機関との連携を図っているか	○	JAF、長瀬町観光協会、秩父鉄道、西武鉄道と連携
	個別(自然)	①	館所有の機器、機材を一般の利用に提供しているか	○	顕微鏡、ハンマーなど